

CONTENTS

表紙	第4回ホームカミングデー 開催 校友会報第28号の発刊にあたって(校友会長 橋本勇市)
P 2,3	平成26年度 敬愛大学校友会定期総会について 思い出コーナー 田口 功 教授 エキスポご利用案内
P 4,5	VOICE Keiai
P 6,7	敬愛フェスティバル実行委員長メッセージ CAMPUS NOW (学)千葉敬愛学園・敬愛大学 収支決算
裏表紙	敬愛大学AO入試における校友会推薦の特典について



校友会テント

**先着50名様に
オリジナルポロシャツ
プレゼント!!**
 サイズに限りあり
 早い者勝ちヨ!
 校友会テントで待ってます!!



※写真は昨年の敬愛フェスティバルの様子。

平成**26**年度
第4回

ホームカミングデー
11月8日(土)・9日(日)開催
「敬愛フェスティバル」同時開催!!

会長挨拶



第2代 校友会長
橋本 勇市

校友会報第28号の
発刊にあたって

会員の皆様には日頃から校友会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

校友会は再来年30周年を迎えます。前回20周年の記念式典には予想を遥かに上回る大勢の会員の皆様に出席頂き、会場が溢れんばかりの熱気に包まれ感無量であったことがつい先日のように思い出されます。30周年もまた、皆様と素晴らしい時間が過ごせるようにと役員の方々と準備を進めて参りたいと思います。会員の皆様にも、よいアイデアやご意見等ございましたら校友会事務局までご連絡下さい。お待ちしております。

また、昨年に続き支部設立にご協力頂ける方を募集しています。更なる校友会のネットワークを広げるためにも全国の卒業生の皆様からのサポートが必要であります。ぜひ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成26年度

第28回 敬愛大学校友会定期総会

平成26年6月22日(日)「ほてい家」に於いて第28回(平成26年度)敬愛大学校友会定期総会が開催されました。司会海老根一亀氏のもと青山副会長による「開会の辞」に始まり橋本会長より挨拶があり、同会長は2年後の校友会30周年について触れられこれから準備をするにあたり、役員の皆様には尽力を尽くされるよう励ましのお言葉がありました。その後、議長に牧野氏書記に小島氏が選出され式次第に沿って議事に入りました。



第1号議案「平成25年度事業報告」について橋本会長より報告があり、千葉ロッテマリーンズスタジアム年間ボックスシート席の購入、大学、短大祭への参加、卒業記念品の贈呈など事業として行われたことの説明がありました。

続いて第2号議案「平成25年度決算報告及び会計監査報告」について会計の海老根氏が報告。会計監査中村氏より監査報告がなされた後、一括審議され両議案とも満場一致で承認されました。

第3号議案「平成26年度事業計画(案)」について橋本会長から、第4号議案「平成26年度予算(案)」について会計海老根氏から説

明がありました。今年度は特別事業費の予算を増やし、エキシブ初島会員権のリンクアップをしたいという報告と重ね、会員の皆様が公平に利用できるよう事務局に新たな利用規定の検討をお願いしました。

第5号議案「その他」については、出席者小野寺氏より大学新校舎設立の際、個人寄付をした方の名前が刻まれている箇所を写真にて会報に載せたらどうかと提案がありました。

最後に青山副会長による「閉会の辞」を以て今年度の総会は終了しました。総会終了後、12時からは懇親会を開催。会長挨拶の後、滝原氏の乾杯の音頭により和やかなムードで始まり、同氏より総会で皆さんの意見を反映し、今以上の校友会にしようとお話がありました。近況報告や2年後の校友会30周年についてなど様々な話題で盛り上がりしました。次回定期総

平成25年度 敬愛大学校友会決算書

平成25年度 敬愛大学校友会 決算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

収入の部	25年度決算(円)	25年度予算(円)	増減(円)
前年度繰越金	1,329,469	1,329,469	0
校友会費	10,350,000	10,350,000	0
雑収入(定期預金利息含む)	16,019	30,000	-13,981
合 計	11,695,488	11,709,469	-13,981

支出の部	25年度決算(円)	25年度予算(円)	増減(円)
定期総会(印刷費)	158,235	130,000	28,235
(郵送費)	541,800	580,000	-38,200
(懇談会費)	219,030	300,000	-80,970
校友会報(印刷費)	576,057	600,000	-23,943
(郵送費)	525,609	580,000	-54,391
大学行事参加・後援費(大学側)	900,000	900,000	0
卒業記念品	715,000	1,000,000	-285,000
役員会議費	51,000	100,000	-49,000
事務局経費(通信費)	25,280	100,000	-74,720
(印刷費)	3,423	50,000	-46,577
(備品費)	0	50,000	-50,000
(消耗品・交通費)	12,800	50,000	-37,200
ホームページ訂正・更新費	451,500	500,000	-48,500
校友会名簿訂正・追加費	19,000	0	19,000
特別事業費(福利厚生事業)	1,693,400	2,800,000	-1,106,600
ホームカミングディナー	30,869	100,000	-69,131
特別創立金	2,000,000	2,000,000	0
支部設立準備費	0	1,700,000	-1,700,000
予備費	0	169,469	-169,469
合 計	7,923,003	11,709,469	-3,786,466

※次年度繰越金(収入11,695,488円-支出7,923,003円=3,772,485円)
会計監査:諸謝金を精算した結果、上記のとおり相違ないことを認めます。

平成26年5月24日

会計監査

会計監査

様井進

中村英樹

平成26年度 敬愛大学校友会予算

平成26年度 敬愛大学校友会 予算

平成26年4月1日～平成27年3月31日

収入の部	26年度予算(円)	25年度予算(円)	増減(円)
前年度繰越金	3,772,485	1,329,469	2,443,016
校友会費	10,170,000	10,350,000	-180,000
雑収入(定期預金利息含む)	15,000	30,000	-15,000
合 計	13,957,485	11,709,469	2,248,016

支出の部	26年度予算(円)	25年度予算(円)	増減(円)
定期総会(印刷費)	130,000	130,000	0
(郵送費)	580,000	580,000	0
(懇談会費)	300,000	300,000	0
校友会報(印刷費)	600,000	600,000	0
(郵送費)	580,000	580,000	0
大学行事参加・後援費(大学側)	900,000	900,000	0
卒業記念品	1,000,000	1,000,000	0
役員会議費	80,000	100,000	-20,000
事務局経費(通信費)	50,000	100,000	-50,000
(印刷費)	20,000	50,000	-30,000
(備品費)	0	50,000	-50,000
(消耗品・交通費)	30,000	50,000	-20,000
ホームページ訂正・更新費	550,000	500,000	50,000
校友会名簿訂正・追加費	30,000	0	30,000
特別事業費(福利厚生事業)	8,500,000	2,800,000	5,700,000
ホームカミングディナー	100,000	100,000	0
特別創立金	0	2,000,000	-2,000,000
支部設立準備費	0	1,700,000	-1,700,000
予備費	507,485	169,469	338,016
合 計	13,957,485	11,709,469	2,248,016



新校舎3号館1Fにある、建築資金寄付者銘板

思い出コーナー



国際学部・教授

田口 功

敬愛学園に勤務して、はやいもので30年を過ぎた。千葉敬愛短期大学初等教育科、千葉敬愛短期大学国際教養科、敬愛大学国際学部国際協力学科、敬愛大学国際学部子ども学科と改組されるたびに4学科の教員として過ごしてきた。初等教育科から国際教養科に移った時がつの転機となり、助手から講師となった。現在は、子ども学科に所属している。30数年の思い出と言われると、非常に多すぎて語りつくすことは、なかなか出来ません。そこで、今でもハッキリと頭に残っている思い出を話させて頂きます。

最初に勤務した千葉敬愛短期大学初等教育科は、当時、千葉県では千葉大に次いで、小学校の教員を多く輩出しており教育の敬愛といわれていた。確かに、入学試験に対しては、私の不確かな記憶では、200名の学生募集に対して、一般人試、推薦入試両方で、800名から900名の受験者があったと記憶している。その中から200名程度が入学してくるわけで、競争率は今とは比較にならない状況であった。2年制なので、1年後は、採用試験となる。とにかく忙しい毎日であった。

しかし、その生活の中で、これは、非常に面白くためになるという行事があった。それは、南房総での海浜実習であった。私は、当時理科の助手をしていたので、一部の学生、一部の学生を両方の理科助手の仕事をしており、理科実験器具の配置や整理など等を行っていた。特に印象に残っているのは、一部の夏休み前に行なわれる海浜実習である。職員および教員で海に入つて、うに(ばふん)うにや紫う

に)を捕まえて、ウニの発生実験を行なったことである。前準備として、顕微鏡、ピーカー、ビベットなど揃えて箱詰めするのが大変ではあったが、学生たちの驚いている様子が、なんとも言えなかったことを今でも覚えている。時間の経過で、細胞分裂の様子が変化していく様子は、なんとも言えない面白さがあつて今でもハッキリ覚えている。非常にインパクトのある実験で、自分たちが捕まえたウニを受精させての実験は、学生、教職員含め、楽しく有益となつた実験であった。今から考えると、準備は大変であったが、全体的には余裕があつたので短大時代は毎年繰り返されて行なわれた。

国際教養科に移つてからは、教える分野は、情報科目が主な科目となった。もともと、制御関係を大学院では専攻していたため、同じようなものだと思つている。その時点で、教える専門が固まつたと言つてもよいのであるが、人生不思議なもので、敬愛大学国際学部の中で、小学校教員養成課程として地域子ども教育専攻を立ち上げることになった。教育の敬愛ということ、私なりに過去の経験から認識していたために大いに賛同した。作つても学生は集まらないよ、などと批判的な人もいたことは確かである。これも今では、思い出になろうと思つている。

現在は、敬愛大学国際学部子ども学科に属しているが、徐々に学生の数が集まつてきたこと、教員採用数が増加してきたことで、出願者が増加してきている。4年生の小学校教員養成課程ということで、短大時と比較すると、行事的には慌しさはない。一番印象に残っている二期生の方々は8割程度は教員になった。4年目にしようやく合格した卒業生もいる。行動力があり、まとまりがあり、わかつている人が、わからない人の面倒を見ている様子を良く見かけた印象は頭に強く残り敬愛らしさかなと思つた。研究者とはなかなか言えないが、そのような意識を持つて教員として進んでいつて欲しいと思う。

エキスポホームページ

<http://www.resorttrust.co.jp>

充実の
福利厚生

会員制リゾート施設

ご利用ください

予約受付

敬愛大学ホームページより
お申込み下さい。

敬愛大学

検索

卒業生の方へ

校友会の方へ

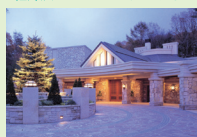
エキスポ会員権利用について

エキスポ宿泊の申込みはこちら

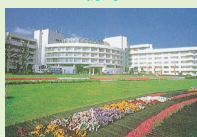
エキスポ予約申込みフォーム

必要事項をご記入の上お申し込み下さい

軽井沢サンクチュアリーヴィラ



初島



白浜アネックス



山中湖



蓼科



浜名湖



琵琶湖



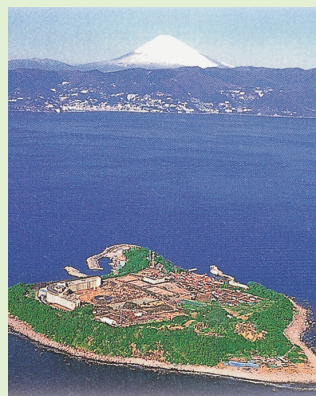
鳴門



校友会は、会員制リゾートクラブを運営するリゾートトラスト株式会社と提携し、福利厚生施設を保有しております。

これにより校友会員の皆様には、高級リゾートアイランドとして有名な『エキスポ軽井沢サンクチュアリーヴィラ及び初島クラブ』など会員制リゾートホテルをリーズナブルな料金でご利用いただけます。

校友会事務局では皆様からのお問い合わせや、予約の対応に当たっています。また、校友会のホームページで、利用できるホテルについての情報や、予約状況の確認ができるようになりました。校友会員であればどこでもご利用いただけます。家族で、お友だち同士で、カップルでぜひご利用ください。



リゾートの予約について

リゾートトラストエキスポをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

しかしながら、現在所有物件に対する宿泊日数を超過しており、宿泊予約が出来ない状況になっております。誠に勝手ながら、校友会員の皆様の施設利用権の公平を期するため、利用内規を作成しているところです。決定次第、校友会ホームページ「新着情報はこちら」へアップさせていただきますので、宜しくお願い致します。

敬愛OBであること誇りに思っています。

小・中・高と野球部で、「大学に入ったら遊ぶぞ!」と楽しみにしていたんですが、結局はやはり野球部に入ってしまったので、大学の思い出も野球ばかりです。

横芝敬愛高校の野球部時代からお世話になっていた2人の「怖い〜先輩(怖いけれど良い先輩という意味ですよ!)がいらつしゃいまして、その方たちに誘われると断れなかったというのが本音です。

その頃はキャンパス内に練習できる場所が無かったので、車を乗り合わせて天台スポーツセンターの裏のグラウンドまで行き、毎日暗くなるまで練習に励んでいました。しかし今の敬愛野球部のようなレベルではなく、武道大と競りながら、入れ替え戦までいくもののがなかなか勝てない。1部リーグへの昇格は果たせないまま、野球尽くしの4年間が終わってしまいました。しんどいことも多かったけれど、それ以上に楽しい



北田 淳

経済学部 昭和62年度卒業

恩師に教わった数々に支えられ、仕事と子育てに奮闘中。

大学時代はボクシング部のマネージャーをしていましたが、ボクシングには全く興味なく、血を見るのも苦手。当時できたばかりのクラブハウスを使っていたという理由からボクシング部に入部した、というのが実のところだったので、本当に名ばかりのマネージャーでした。

ですが、一緒にボクシング部のマネージャーをしていた同級生の加藤綾子さんや、ボクシング部の先輩たちのおしゃべりが毎日楽しく、みんなで合宿に行ったりしたのもとても良い思い出でした。当時のボクシング部の主将だった石井英登(現在俳優)さんが積極的な楽しい人で、学祭で古着屋さんを出店したのも印象に残っています。

現在は、亡くなった父の仕事を引き継ぎ、千葉でセブンイレブンの経営やアパート経営などをやっているのですが、敬愛大学で学んだことにものすごく助けられています。



加藤 晃子

経済学部 平成8年度卒業

福島で「フェイジョア」作り、頑張ってます!

ちょうどJリーグが開幕し、空前のサッカーブームが巻き起こっていた大学時代。小・中・高とサッカーを続けたものの大学の部活には入らなかった私は、周囲の気の合う仲間たちと一緒にサッカーチームをつくり、勉強もそこに毎日サッカーに明け暮れていました。

当時は校庭もたいがい空いていて自由に使えたので、授業が終わると集まっては気ままにゲーム練習し、毎年開催されていたサッカー大会にもそのチームで出場しました。二十歳を過ぎると、サッカーで汗をかいた後は飲みに行き、時にははめをはずして大騒ぎ。あんなに腹を割ってなんでも話してわかり合える仲間ができたのは、大学時代だからこそのことだと思います。

その仲間たちとは今でも年に1〜2度は、東京で集まっています。

卒業後は、家具メーカーに就職しましたが、一生の仕事を見つけたと一念発起し、一時はワーキングホリデーでニュージー



丸山 穰

経済学部 平成6年度卒業



4年間でしたから、やっぱり野球を続けて良かったです。

大学野球部に引きずりこんでくださった二人の先輩のうちの一人・田原さんとは、現在、仕事で引きさせていただいています。もう一人の鈴木さんは、今、敬愛野球部でピッチングコーチとして活躍されています。

卒業してからだいぶたちますが、ずっと交流が続く先輩たちと出会えたことは大学時代のおかげがない財産です。

そしてもう一人、野球部の部長先生をしてもらった佐藤先生にも心から感謝しています。佐藤先生には在学中、年中怒られていたんですが、先輩・後輩・仲間の大切さなど、人として大事なことを叩きこんでくれたのは、怖いけれどあたにかい佐藤先生でした。

私たちの母校・敬愛大学には、そういったあたにかみがありますし、政治経済の世界で活躍する先輩方も多く輩出しています。敬愛OBであることを誇りに思いながら、一緒に頑張っていきたいと思います。

また、今、千葉日産幕張店で店長をしています。日産車に興味のある方はどうぞご連絡下さい。



今では、仕事で使わない日はないパソコンの使い方や、統計学・経済学、教えてもらったのは敬愛大学でした。新聞を読んだりテレビでニュースを見たりするたびに、大学の授業を思い出しています。

思い起こしてみると、敬愛大学への進学が決まった当初は、経済学などという未知な勉強を始めることが不安だったんですが、いざ通い始めたら、ボクシング部の先輩たちや事務局の方々と多くの教授も、いつも親身に相談にのってくださり大変可愛がっていただきました。

3人の子どもを育てながら仕事をし、その上、PTA・環境をテーマに社会貢献活動に取り組むセブイレブン記念財団の理事の仕事もありますので、目まぐるしい毎日ですが、それでもお陰様で充実しているのは、大学時代に学んだことや良き先生方のお陰だと感謝しています。

そういえば、先生方は私のことを「あつこ」と呼んで可愛がってくださいましたが、本名は「晃子」と書いて「てるこ」と読みます。「あつこ」と呼んでくださった先生方に、またお会いしたいです。

ランドへ。日本に帰ってきてからは造園業を学び、今は福島県のいわき市で両親と一緒に農業をやっています。

両親が、8年前に脱サラし「ゆうゆうファーム」という農園を立ち上げていたため、私も少し遅れて福島に行き、同じ夢を追いかけて始めたわけです。

作っているのは、「フエイジオア」という果物です。フエイジオアは、育てるのにとても手間がかかるため、日本で専業栽培しているのはうちの農園だけなんです。キウイフルーツに似ていますが、果肉はクリーム色で柔らかく、独特の甘い芳香、まろやかな風味は従来の果物には無く、幻のフルーツと呼ばれています。

両親も私も、日本ではほとんど知られていないフエイジオアの味に魅せられ、この果物をなんとか広めたいと頑張っています。



2011年の震災の際、うちの農園はいわき市でも山側の方だったため、直接的な被害はほとんどありませんでしたが、風評被害だけは免れることはできませんでしたが、さすが今年も、パワーオブジャパンという被災者支援のNPO団体がボランティアに来てフエイジオアの受粉作業を手伝ってくれて、本当に助かりました。その中に現役の敬愛大学生が何人もいて、感慨深いものがありました。

ちなみに、私はまだ独身なので花嫁募集中です。皆さん、どうぞよろしく願いいたします。

また、よかったら見て下さい

「ゆうゆうファームのホームページ」<http://feijoa-dream.com/>

KEIAI FESTIVAL 2014

楽しさも感動も進化した敬愛フェス。 先輩方のお越しをお待ちしております！

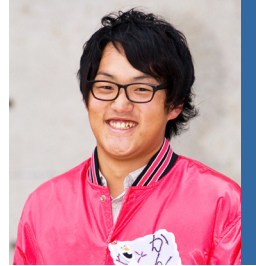


今年も11月8日(土)・9日(日)の2日間にわたり「敬愛フェスティバル」を開催します。

今年のフェスのテーマは、「BRIDGE」心と心をつなぐ懸け橋。先輩が築き進化したきたフェスの伝統を後輩へとつなぎ、お客様とスタッフの心と心をつなぐ、地域と大学をつなぐフェスティバルにしたい。そんな意味が込められたテーマです。

さらに今年は、「音楽でつながるフェス」と「地域とともに歩むフェス」という2本のコンセプトを柱とし、地域で音楽活動をされている方たちによる音楽祭を開催。フルートアンサンブル、三味線、和太鼓などの団体に出演いただき、例年以上に地域の方々と一緒に作り上げるフェスを目指しています。

一日目の目玉企画として、毎年、大好評の爆笑ライブでは、今、若い女性たちに大人気の「くまのりく」をはじめ、「ロザン」、「西村ヒロチヨ」、「スパローズ」が爆笑ネタを披露してくれ



敬愛フェスティバル
実行委員長
井土 敢太

また、無料で楽しめるフラワールンジメント体験や、お子様のための理科実験など、幅広い年齢層に楽しんでいただくための企画が盛りだくさん。今年も今年のフェスの特長です。

JR千葉支店のキヤクター「駅長犬」もやってきますし、夜には、地元稲毛の方が作った多くの灯笼による「夜灯(よとぼし)あかり祭り」を開催。美しく幻想的なあかりのアーチが、一日目の夜を印象的に締めくくります。

一日目は、毎年恒例のカラオケ大会、豪華賞品が当たるビンゴ大会、フェスのフィナーレを鮮やかに彩る打ち上げ花火まで、お楽しみ企画や感動のシーンが満載。

若者層だけでなく、大人からお子さんまで地域の方々に楽しんでいただけて、心あたたまるフェスとするために、スタッフ一同、最後の総仕上げに頑張っているところです。

OBの先輩方も、ぜひ進化し続けている母校のフェスに遊びにいらしてください。

心よりお待ちしております！

に大人気の「くまのりく」をはじめ、「ロザン」、「西村ヒロチヨ」、「スパローズ」が爆笑ネタを披露してくれ



※写真は昨年の敬愛フェスティバルの様子。

CAMPUS NOW

今年もキャンパスは熱い!!

大活躍の学生たち!

宮城ボランティアに 学生43名が参加



今年の宮城ボランティアは、8月9～11日に学生43名が参加して宮城県名取市の震災被災地を訪ねました。震災被災者からのお話を伺ったり、今もなお仮設住宅にお住まいの皆様を訪ねての交流会を行ったりと、台風接近により一部プログラムの変更がりましたが、貴重な体験をしてきました。

チーバくん大使に 留学生3名が任命



メイ ワタンさん(国際学部4年・チャイナ出身)、楊 鎔璐さん(国際学部3年・中国出身)、孫 百瑩さん(国際学部2年・中国出身)の3名が千葉県の観光推進事業「チーバくん大使」に選ばれました。今年度の同大使は20名。当日は森田健作県知事から激励の言葉をいただきました。

小中高校生の就業 体験に学生が協力



夏休み中に行われた小学生対象「ワクワクワーデー」(千葉市主催)、中高生対象「キャリア教育しごと体験キャンプ」(千葉県主催)に、多数の本学学生がスタッフとして参加しました。沢山の小中高校生に就業体験を通じて、将来への夢や達成感をもってもらう貴重な経験をお手伝いしました。

学校法人千葉敬愛学園・敬愛大学 収支決算

敬愛大学は、学校法人千葉敬愛学園が設置している学校の一つですが、私立学校法により学校法人会計基準に基づいて作成した財務書類を開示することが義務づけられています。

平成25年度の学園全体および本学の決算報告、ならびに平成26年度の学園全体および本学の予算書を掲載いたしますので、ご覧願いたく存じます。

《平成25年度 学校法人千葉敬愛学園決算報告》

資金収支計算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位 百万円)

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費支出	3,158	学生生徒等納付金収入	3,283
教育研究経費支出	936	手数料収入	103
管理経費支出	235	寄付金収入	38
借入金等利息支出	55	補助金収入	1,227
借入金等返済支出	250	資産運用収入	68
施設関係支出	58	資産売却収入	1,582
設備関係支出	64	事業収入	26
資産運用支出	2,393	雑収入	338
その他の支出	808	前受金収入	1,520
〔予備費〕		その他の収入	1,385
資金支出調整勘定	△ 452	資金収入調整勘定	△ 1,847
次年度繰越支払資金	2,775	前年度繰越支払資金	2,557
支出の部合計	10,280	収入の部合計	10,280

消費収支計算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費	3,015	学生生徒等納付金	3,283
教育研究経費	1,502	手数料	103
管理経費	250	寄付金	46
借入金等利息	55	補助金	1,227
資産処分差額	40	資産運用収入	68
徴収不能額	0	資産売却差額	0
徴収不能引当金繰入額	17	事業収入	26
		雑収入	290
消費支出の部合計	4,879	帰属収入合計	5,043
当年度消費支出超過額	174	基本金組入額合計	△ 338
前年度繰越消費支出超過額	6,804	消費収入の部合計	4,705
基本金取崩額	0	帰属収支差額	164
翌年度繰越消費支出超過額	6,978		

貸借対照表 平成26年3月31日

資産の部 科目	金額	負債・基本金・消費収支差額の部 科目	金額
固定資産	14,646	固定負債	2,774
有形固定資産	12,541	流動負債	2,494
その他の固定資産	2,105	基本金	19,586
流動資産	3,230	消費収支差額	△ 6,978
資産の部合計	17,876	負債、基本金及び消費収支差額合計	17,876

【平成25年度決算の概要】学校法人 千葉敬愛学園

学校法人 千葉敬愛学園の平成25年度決算は、監事の監査及び公認会計士の監査を受け、平成26年5月29日(木)の理事会及び評議員会において審議の結果、別表の通り決定しました。

消費収支計算書を平成24年度決算と比較してみると、帰属収入が1億1,800万円増の50億4,300万円となっています。退職給与引当金戻入額の増等の雑収入増が主な要因です。

一方、消費支出は、前年度比2億3,900万円減の48億7,900万円となっています。主な要因は、人件費の減です。資産処分差額の4,000万円は図書・備品等の廃棄処分等と有価証券の売却によるものです。徴収不能引当金繰入額は、当年度学費未収入金のうち、除籍等の理由から回収が困難な未収入金を徴収不能引当金として1,700万円を計上しています。基本金は、自己資金による取得資産、未払金、借入金返済額及び除却した資産を差し引いた3億3,800万円の組入れを行いました。

帰属収支差額は、前年度から3億5,700万円改善し、1億6,400万円の収入超過、消費収支差額では、前年度から3億1,600万円改善し、1億7,400万の支出超過となっています。

《平成26年度 学校法人千葉敬愛学園予算書》

資金収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで (単位 百万円)

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費支出	3,039	学生生徒等納付金収入	3,411
教育研究経費支出	1,003	手数料収入	107
管理経費支出	188	寄付金収入	31
借入金等利息支出	50	補助金収入	1,182
借入金等返済支出	250	資産運用収入	28
施設関係支出	57	資産売却収入	450
設備関係支出	141	事業収入	31
資産運用支出	650	雑収入	121
その他の支出	475	前受金収入	1,483
予備費	20	その他の収入	346
資金支出調整勘定	△ 201	資金収入調整勘定	△ 1,575
次年度繰越支払資金	2,718	前年度繰越支払資金	2,775
支出の部合計	8,390	収入の部合計	8,390

消費収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費	3,238	学生生徒等納付金	3,411
教育研究経費	1,573	手数料	107
管理経費	203	寄付金	35
借入金等利息	50	補助金	1,182
資産処分差額	0	資産運用収入	28
徴収不能引当金繰入額	12	資産売却差額	0
予備費	10	事業収入	31
		雑収入	56
消費支出の部合計	5,086	帰属収入合計	4,850
当年度消費支出超過額	533	基本金組入額合計	△ 297
前年度繰越消費支出超過額	6,978	消費収入の部合計	4,553
翌年度繰越消費支出超過額	7,511	帰属収支差額	△ 236

※学園の財務内容は学園ホームページでもご覧になることができます。(http://gakuen.u-keiai.ac.jp)

《平成25年度 敬愛大学決算報告》

資金収支計算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位 百万円)

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費支出	1,042	学生生徒等納付金収入	1,417
教育研究経費支出	473	手数料収入	17
管理経費支出	125	寄付金収入	9
借入金等利息支出	20	補助金収入	273
借入金等返済支出	75	資産運用収入	29
施設関係支出	6	資産売却収入	587
設備関係支出	29	事業収入	9
資産運用支出	887	雑収入	97
その他の支出	164	前受金収入	785
		その他の収入	407
資金支出調整勘定	△ 135	資金収入調整勘定	△ 943
次年度繰越支払資金	945	前年度繰越支払資金	944
支出の部合計	3,631	収入の部合計	3,631

※前年度繰越支払資金は平成25年度帰属収入按分により計上しています。

消費収支計算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費	1,049	学生生徒等納付金	1,417
教育研究経費	712	手数料	17
管理経費	133	寄付金	11
借入金等利息	20	補助金	273
資産処分差額	21	資産運用収入	29
徴収不能額	0	資産売却差額	0
徴収不能引当金繰入額	17	事業収入	9
		雑収入	107
消費支出の部合計	1,952	帰属収入合計	1,863
当年度消費支出超過額	176	基本金組入額合計	△ 87
前年度繰越消費収入超過額	1,762	消費収入の部合計	1,776
基本金取崩額	0	帰属収支差額	△ 89
翌年度繰越消費収入超過額	1,586		

【平成25年度決算の概要】敬愛大学(経済学部国際学部)

平成26年5月29日(木)大学2号館で理事会・評議員会が開催され、平成25年度決算が承認されました。

消費収支計算書を平成25年度決算と比較してみると、帰属収入が7,000万円減の18億6,300万円となっています。主な要因は、学生生徒等納付金、補助金の減収です。一方、消費支出は19億5,200万円と前年度より9,700万円の減額となりました。主な要因は、人件費の減です。

基本金は、自己資金による取得資産、未払金、借入金返済額及び除却した資産を差し引いた8,700万円の組入れを行いました。

平成25年度決算での帰属収支差額は、前年度から2,700万円改善し8,900万円の支出超過となりました。

《平成26年度 敬愛大学予算書》

資金収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで (単位 百万円)

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費支出	987	学生生徒等納付金収入	1,382
教育研究経費支出	499	手数料収入	22
管理経費支出	87	寄付金収入	8
借入金等利息支出	19	補助金収入	270
借入金等返済支出	75	資産運用収入	14
施設関係支出	0	資産売却収入	167
設備関係支出	69	事業収入	10
資産運用支出	241	雑収入	6
その他の支出	156	前受金収入	816
〔予備費〕		その他の収入	110
資金支出調整勘定	△ 24	資金収入調整勘定	△ 794
次年度繰越支払資金	847	前年度繰越支払資金	945
支出の部合計	2,956	収入の部合計	2,956

消費収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費	1,103	学生生徒等納付金	1,382
教育研究経費	740	手数料	22
管理経費	95	寄付金	10
借入金等利息	19	補助金	270
資産処分差額	0	資産運用収入	14
徴収不能引当金繰入額	12	資産売却差額	0
		事業収入	10
		雑収入	6
消費支出の部合計	1,969	帰属収入合計	1,714
当年度消費支出超過額	324	基本金組入額合計	△ 69
前年度繰越消費収入超過額	1,586	消費収入の部合計	1,645
翌年度繰越消費収入超過額	1,262	帰属収支差額	△ 255

敬愛大学AO入試における校友会推薦の特典について

18歳人口の急激な減少、長引く景気低迷により、多くの大学では次第に学生の確保が困難になってきております。

このような深刻な状況に、敬愛大学と校友会も強い危機感を抱いております。校友会では、母校敬愛大学の発展のために大学との連携を強化し、入学志願者の確保を目指し、敬愛大学AO入試において、校友会推薦制度を改正しました。内容につきましては右記をご参照ください。

会員の皆様方の身近に受験を控えている学生がいいたら、「敬愛愛人」の素晴らしい建学の精神に貫かれた敬愛大学を志願されるようお勧めいただきたく、よろしくお願いいたします。

問い合わせ 入試広報センター

●敬愛大学……………☎043-284-2486

AO入試の志願に際しては優遇措置を確実に履行するため校友会員との続柄を入試事務局にお知らせ下さい。

1 主 旨

校友会推薦は、校友会員（準会員含む（1）のみ対象）が母校の教育理念を理解・継承させたい者について校友会の承認を得て志願させることができる制度である。

2 優遇措置

校友会推薦による合格者に対して次の優遇措置を実施する。

- (1) 校友会員の子息・子女、弟・妹および甥・姪に対しては**入学金を全額免除**する。
- (2) (1)に該当する者を除き、特に校友会員の推薦する者に対しては**入学金の半額を免除**する。

3 出願資格

校友会推薦によって出願できる者は、次に該当する者とする。

校友会員の子息・子女、弟・妹、甥・姪および**校友会員が推薦する者で、校友会が承認する者**。

4 手 続 き

校友会事務局に推薦用紙をご請求ください（校友会々員の署名・捺印が必要です）。

5 対象入試

AO入試の出願資格を有し、本学を専願とする者（詳細については入試広報センターへお問い合わせください）。

6 そ の 他

1名の校友会員がこの制度により志願させることができる者は、当該年度1名とする。

2015年度 経済学部・国際学部 入試日程

●AO入試 ※サテライト会場につきましては、大学HPをご覧ください。

試験区分	会場	出願期間	試験日	合格発表日
◆4期	稲毛キャンパス	11/19(水)～12/4(木)	12/6(土)	12/10(水)
5期	稲毛キャンパス	1/29(木)～2/18(水)	2/20(金)	2/24(火)
	※サテライト会場	2/4(火)～2/26(木)	3/3(火)	3/5(木)
◆6期	稲毛キャンパス	3/2(月)～3/24(火)	3/25(水)	3/25(水)

(注)◆「こども学科」は4期、6期のみ実施します。

「有資格者対象方式」は4期、6期のみ実施します。（こども学科は実施しません。）

●推薦入試

試験区分	会場	出願期間	試験日	合格発表日
指定校推薦2期	稲毛キャンパス	11/18(火)～12/3(水)	12/6(土)	12/10(水)
指定校推薦3期	稲毛キャンパス	2/2(月)～2/17(火)	2/20(金)	2/24(火)
指定校推薦サテライト	※サテライト会場	2/4(水)～2/26(木)	3/3(火)	3/5(木)
公募推薦1期	稲毛キャンパス	10/23(木)～11/12(水)	11/15(土)	11/19(水)
公募推薦2期	稲毛キャンパス	2/2(月)～2/17(火)	2/20(金)	2/24(火)
公募推薦サテライト	※サテライト会場	2/4(水)～2/26(木)	3/3(火)	3/5(木)
系列校推薦2期	2/18(水)～3/11(水)		3/13(金)	3/16(月)

●一般入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
1期	1/13(火)～1/28(水)	1/31(土)	2/5(木)
2期	1/29(木)～2/18(水)	2/20(金)	2/24(火)
3期	2/19(木)～3/16(月)	3/18(水)	3/19(木)
3期(サテライト会場)	2/19(木)～3/13(金)	3/18(水)	3/19(木)

●留学生入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
留学生(一般・指定校推薦)1期	11/5(水)～11/25(火)	11/29(土)	12/4(木)
留学生(一般・指定校推薦)2期	1/13(火)～2/3(火)	2/7(土)	2/12(木)
留学生(一般・指定校推薦)3期 ※国際学部 国際学科のみ	2/9(月)～2/27(金)	3/3(火)	3/5(木)

●帰国生・社会人入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
帰国生・社会人1期	11/5(水)～11/25(火)	11/29(土)	12/4(木)
帰国生・社会人2期	1/13(火)～2/3(火)	2/7(土)	2/12(木)

●編入学入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
編入学1期(一般・協定校・系列)	1/13(火)～2/3(火)	2/7(土)	2/12(木)
編入学2期(一般・協定校・系列)	2/9(月)～2/27(金)	3/3(火)	3/5(木)

●センター試験利用入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
1期	12/16(火)～2/3(火)	本学独自の試験は実施しません	2/12(木)
2期	2/4(水)～2/27(金)		3/5(木)
3期	3/2(月)～3/17(火)		3/19(木)
4期	3/13(金)～3/24(火)		3/25(水)
系列校	1/8(木)～2/6(金)		2/18(水)

●センター試験利用・特待生入試

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日
センター試験利用・特待生入試	2/4(水)～2/27(金)	3/3(火)	3/5(木)
センター試験利用・特待生入試(サテライト会場)	2/4(水)～2/26(木)	3/3(火)	3/5(木)

OB&OG
情報

本大学卒業生の近況や思い出を掲載するコーナーです。編集部では会員の皆様のお便りをお待ちしております。どんなささいな事でもかまいません。会報編集室までお送りください。

- ◎原稿郵送先 〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21 敬愛大学校友会事務局まで
- ◎敬愛大学ホームページ <http://www.u-keiai.ac.jp>
- ◎校友会e-mail koukai@u-keiai.ac.jp

お便り
お待ちしております！